

報道関係者 各位

令和2年7月豪雨「被災地応援職員業務報告会」 ～九州各地の職員が課題・教訓を伝承～

令和2年7月豪雨の発災直後から、本市職員派遣が終了する令和4年度末までの間に、被災地において、どのような支援業務が行われてきたのかを、リレートーク形式で、時系列にお伝えします。

本報告会を通じ、課題・教訓等の伝承による職員の人材育成に活かすだけでなく、自治体間連携における災害対応に関する理解の深化を図ります。

1 日 時：令和5年8月25日（金） 13時15分～15時45分

2 場 所：北九州市立松本清張記念館（北九州市小倉北区域内2-3）

地下1階 企画展示室・映像ホール

3 内 容：令和2年7月豪雨の被災地で、被災者支援及び災害復旧に取り組んだ応援派遣職員、また、派遣の受入れを行った受援自治体職員が、自らが携わった業務の課題や教訓等について報告を行う。

（1）各フェーズ（初期・中期・後期）の応援職員の
リレートークによる報告（本市5名）

（2）他自治体の応援職員からの報告（福岡市2名）

（3）大牟田市（受援市）からの被害・受援・復旧状況の報告（大牟田市2名）

5 参加者：（1）北九州市職員（公募） 約30名

（2）九州市長会防災部会構成市（担当課長）・事務局 約20名

（福岡市、久留米市、佐賀市、長崎市、佐世保市、熊本市、大分市、
宮崎市、鹿児島市（Web）、那覇市（Web）、西部方面総監部）

【問い合わせ】北九州市危機管理室 大村・角野（☎ 093-582-2110）